

コース担当教員

教授 宇野 宏幸

発達神経心理学が専門。ADHD、自閉症スペクトラム障害、LD など発達障害の特性理解を基にした対応・指導法について研究しています。
通常学級の授業づくり・学級経営についても関心を持っています。

准教授 石橋由紀子

コーディネート概論などを担当。校内で特別支援教育を推進するための学校組織の在り方、特別支援学校のセンター的機能などについて関心を持っています。

教授 岡村 章司

障害児臨床心理学、応用行動分析学が専門。発達障害とくに自閉症に対する教育的支援や家族支援に関して研究しています。学校におけるチーム支援の在り方についても関心を持っています。



取得可能な学位・資格

- 修士(学校教育学)
- 特別支援学校教諭専修免許状
※特別支援学校教諭1種免許状を有することが必要です。
- 特別支援学校教諭1種・2種免許状
(3領域:知的障害者、肢体不自由者、病弱者)
※特別支援教育専攻障害科学コースの授業を受講することによって取得が可能です。
小学校、中学校、高等学校または幼稚園教諭のいずれかの普通免許状を有することが必要です。

2025年度学生募集案内

■2025年度はすべてオンラインにて実施いたします。

募集対象	教員免許状を有すること、あるいは取得見込みの者		
募集人員	8月選抜試験 8名	11月選抜試験 2名	3月選抜試験 若干名
願書受付	令和6年7月3日(水) ～7月10日(水)【必着】	令和6年10月2日(水) ～10月9日(水)【必着】	令和7年1月15日(水) ～1月20日(月)【必着】
試験日	令和6年8月18日(日)	令和6年11月16日(土)	令和7年3月1日(土)
問い合わせ先	入学試験：入試課 電話：0795-44-2067 授業内容・教員免許状：学務課 電話：0795-44-2040		
ホームページ	兵庫教育大学 https://www.hyogo-u.ac.jp/ 発達障害支援実践コース(大学) https://www.hyogo-u.ac.jp/course/spe_edu/ コースのオリジナルページ https://www.hyogo-u.ac.jp/ssecc/		

※選抜方法等に関しては大学のHPをご確認ください。



発達障害支援実践コース



さあ今からインクルーシブ教育の時代へ！
—すべての学校で—

特別支援教育
コーディネーター

通級指導

通常の学級の
授業づくり
学級経営

3つの領域からの学び

カリキュラムから講義や実習方法を選択し、
特別支援教育コーディネーター領域、通級指導教室領域、通常学級領域について学びます



領域

特別支援教育
コーディネーター

- 校内の協働を目指す体制づくり
- 地域支援の推進

授業科目の例

コーディネート概論
特別支援教育リーダーのための
創発的コミュニケーション

領域

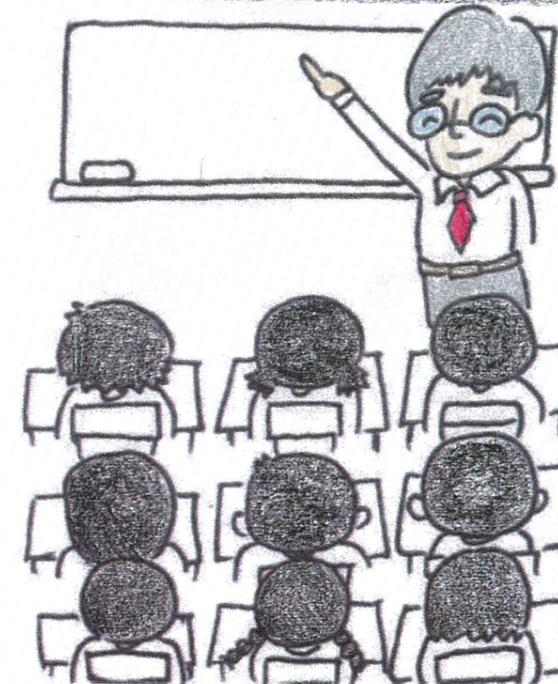
通常の学級

- 発達障害をふまえた学校経営
- 特別支援教育の視点に基づく授業づくり

授業科目の例

特別支援教育と通常学級の
授業づくり・学級経営
特別支援教育と教員間コミュニケーション

現場のサポートをもとに
安心した学校実習



学校実習が核となる2年間の学び

地域の学校での実践

1年次前期

1年次後期

2年次前期

2年次後期

基礎実習

アセスメント
演習

ケース実習

課題実習

修士論文作成

実践テーマの検討

実践と
リフレクション

実践の意義に関する
リフレクション

領域

通級指導教室

- 発達障害児への個別指導
- 通常の学級担任との連携

授業科目の例

発達障害研究
学習障害児童指導法演習

修士論文の例

- 発達障害を考えた授業デザインに関する検討
- 説明文授業におけるペア学習の効果 -
- ADHD児のスピーチ学習に関する指導パッケージの検討
- 実行機能の役割に焦点をあてて -
- 通常学級の教職員による自閉症スペクトラム児の保護者支援
- 児童・保護者の特性理解を踏まえて -
- 幼稚園教師に対するインフォーマルなコンサルテーションの発話分析
- 課題を共有し気づきを促すための発話プロセス -
- 発達障害児の中学校への適応をめざした移行支援プログラムの検討